

7. 主な市町村における吸引状況

「市町村別買物場所」（資料編P73～P108）をもとに、「婦人服」、「くつ・カバン」、「家具・室内装飾品」、「一般食料品」、「外食」といった5つの商品について、吸引状況（買物出向比率＝流出率）をまとめた表が「7-1表」から「7-5表」である。

また、本報告書では、買物出向比率（＝吸引率）30%以上を**1次商圈**、10～30%未満を**2次商圈**、5～10%未満を**影響圏**と設定しているが、県内各地域の中核的な7市町について、商品分類別（前述の5商品）に1次商圈内自治体を示したのが「7-1図」から「7-5図」までとなっている。

なお、下表「7表」は、中核的な7市町について、商品分類別に1次商圈内自治体数を示したものである。その結果、「婦人服」、「くつ・カバン」、「外食」では「那覇市」が、また、「家具・室内装飾品」、「一般食料品」では「名護市」が1次商圈に最も多くの自治体を擁していることがわかる。

7表 主な7市町における1次商圈内自治体数

（単位：自治体）

	婦人服	くつ・カバン	家具・ 室内装飾品	一般食料品	外食
那覇市	14 (7)	14 (6)	8 (5)	3 (2)	9 (3)
沖縄市	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
具志川市	6 (0)	3 (0)	4 (1)	0 (0)	4 (1)
北谷町	2 (0)	4 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (0)
名護市	9 (8)	8 (8)	9 (8)	6 (3)	6 (5)
平良市	5 (5)	5 (5)	5 (5)	4 (3)	5 (5)
石垣市	2 (2)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	2 (1)

※()内は、吸引率50%以上の自治体数

※当該自治体含まない

(1) 婦人服の吸引状況

- ①那覇市 1次商圈に、本島南部地域及び本島周辺離島など14市町村を擁している。その中でも本島周辺離島の7町村からは50%以上吸引している。また、2次商圈まで含めると33市町村となり、全市町村の6割以上が含まれる結果となった。
- ②沖縄市 1次商圈に含まれている自治体はなく、今回比較した7市町の中で最も少ない。2次商圈も北中城村のみであった。
- ③具志川市 1次商圈に、本島中部地域の6市町村を擁し、さらに2次商圈にも6町村を含んでいる。
- ④北谷町 「読谷村」、「嘉手納町」といった本島中部地域の2町村を1次商圈としており、2次商圈は4市村となっている。
- ⑤名護市 本島北部地域や周辺離島を中心に、1次商圈が9町村となっており、

うち8町村は50%以上の吸引率となっている。特に「東村」、「国頭村」は90%を超えている。

- ⑥平良市 宮古地域5町村が1次商圏となっており、特に「伊良部町」、「下地町」が90%を超えている。
- ⑦石垣市 八重山地域の2町が1次商圏となっており、特に「竹富町」からの吸引率が87.1%と高くなっている。

(2) くつ・カバンの吸引状況

- ①那覇市 1次商圏に、沖縄本島南部地域及び本島周辺離島など14市町村を擁している。2次商圏についても「婦人服」と同数の33市町村を擁し、全市町村の6割以上が含まれる結果となった。
- ②沖縄市 前回調査(平成13年度)では、1次商圏が「北中城村」、2次商圏に本島中部地域の4町村が含まれていたが、今回調査では、1次商圏に該当する自治体はなく、2次商圏についても、「北中城村」1村のみであった。
- ③具志川市 本島中部地域の3市町を1次商圏としており、2次商圏にも7市町村を擁している。
- ④北谷町 本島中部地域の4市町村を1次商圏としており、2次商圏にも3村を擁している。
- ⑤名護市 本島北部地域の8町村が1次商圏となっており、中でも「国頭村」、「東村」、「今帰仁村」からは80%以上と高くなっている。
- ⑥平良市 宮古地域5町村が1次商圏となっており、特に「上野村」、「下地町」、「伊良部町」からは90%を超える吸引率を示している。
- ⑦石垣市 八重山地域の「竹富町」及び「与那国町」が1次商圏となっており、ともに80%を超えている。

(3) 家具・室内装飾品の吸引状況

- ①那覇市 沖縄本島周辺離島を中心に8市町村が1次商圏となっており、特に「渡名喜村」、「粟国村」、「渡嘉敷村」といったところからは90%以上と高い吸引率を示している。また、2次商圏にも、13市町村が含まれている。
- ②沖縄市 1次商圏としては、「北中城村」の1村。2次商圏には「北谷町」など本島中部地域の4市町村が含まれている。
- ③具志川市 本島中部地域の4市町を1次商圏としており、2次商圏にも7町村を擁する。
- ④北谷町 本島中部地域の2町村を1次商圏、4市村を2次商圏としている。

- ⑤名護市 本島北部地域の9町村を1次商圏としており、うち5町村については吸引率が80%以上と高くなっている。
- ⑥平良市 宮古地域の5町村が1次商圏となっており、そのうち「多良間村」を除く4町村が90%を超える吸引率を示している。
- ⑦石垣市 八重山地域の2町が1次商圏となっており、いずれも80%を超えている。

(4) 一般食料品の吸引状況

- ①那覇市 1次商圏は、本島周辺離島の3村となっており、2次商圏は、本島周辺離島及び那覇市隣接自治体など6市町村となっている。
- ②沖縄市 1次商圏には「北中城村」1村が該当し、2次商圏は、「北谷町」1町となっている。
- ③具志川市 1次商圏に該当する市町村はないが、2次商圏には本島中部地域の5市町村を擁する。
- ④北谷町 1次商圏に該当する市町村はなく、2次商圏も「嘉手納町」となっている。
- ⑤名護市 他の商品と比べると吸引率は低いものの、それでも1次商圏には6町村が含まれており、2次商圏にも3町村が含まれている。
- ⑥平良市 宮古地域の4町村が1次商圏となっており、特に「下地町」や「上野村」からの吸引率は80%を超えている。
- ⑦石垣市 「竹富町」からの吸引率が77.7%で1次商圏となっている。

(5) 外食の吸引状況

- ①那覇市 1次商圏には本島周辺の離島を中心に9町村が含まれている。また、本島南部地域を中心に10市町村が2次商圏となっている。
- ②沖縄市 1次商圏は「北中城村」1村となっており、2次商圏には「中城村」や「具志川市」等近隣の6市町村を擁する。
- ③具志川市 1次商圏に本島中部地域の4市町、2次商圏に「沖縄市」など6市町村を擁している。
- ④北谷町 1次商圏に2町村、2次商圏に8市村を擁している。
- ⑤名護市 本島北部地域の6町村が1次商圏となっている。
- ⑥平良市 宮古地域の5町村が1次商圏となっており、特に「下地町」や「上野村」からは吸引率が90%を超えている。
- ⑦石垣市 1次商圏に、八重山地域の2町を擁する。

7-1表 主な市町村における吸引状況(婦人服)

(単位:%)

区分	吸引率	1次商圏			2次商圏		影響圏	
		80%以上	50~80%未満	30~50%未満	10~30%未満		5~10%未満	
南 部 圏	那覇市	(那覇市 89.8)	座間味村 76.8	浦添市 44.3	宜野湾市 22.5	具志川市 6.6		
		渡嘉敷村 87.5	渡名喜村 69.8	糸満市 38.0	石垣市 13.1	平良市 7.3		
		粟国村 95.8	南大東村 52.5	豊見城市 39.6	大宜味村 19.0	名護市 6.6		
		北大東村 81.1	久米島町 68.8	東風平町 32.7	宜野座村 13.3	沖縄市 9.0		
			知念村 30.1	金武町 12.9	今帰仁村 6.7			
			与那原町 30.1	伊江村 21.1	本部町 5.6			
			城辺町 30.4	嘉手納町 10.1	勝連町 6.4			
				北谷町 15.3	読谷村 6.9			
				中城村 11.2	北中城村 7.3			
				西原町 22.5	伊是名村 7.7			
			具志頭村 29.7	下地町 8.7				
			玉城村 25.9	竹富町 6.8				
			佐敷町 26.1					
			大里村 21.3					
			南風原町 28.4					
			伊平屋村 28.5					
			上野村 17.8					
			多良間村 22.7					
			与那国町 25.9					
	浦添市			(浦添市 49.1)	北大東村 16.2	宜野湾市 6.3		
				伊是名村 30.8	伊平屋村 27.5			
	豊見城市	(豊見城市 53.2)	糸満市 39.0	具志頭村 20.6	那覇市 5.0			
			東風平町 30.3	座間味村 12.5	玉城村 6.9			
				渡名喜村 14.3	大里村 6.6			
					南風原町 6.0			
					与那国町 5.6			
	大里村				玉城村 12.1	知念村 6.2		
					(大里村 17.2)	具志頭村 6.7		
	南風原町	(南風原町 59.7)	玉城村 38.1	東風平町 26.9	西原町 8.8			
			大里村 37.8	具志頭村 27.5	与那国町 5.6			
				知念村 24.5				
				佐敷町 28.9				
				与那原町 24.3				
中 部 圏	沖縄市			(沖縄市 39.8)	北中城村 17.2	北谷町 7.8		
						中城村 7.4		
	石川市	(石川市 54.2)	恩納村 36.0			宜野座村 6.5		
			金武町 40.2					
	具志川市	(具志川市 78.5)	石川市 31.5	恩納村 27.4	宜野湾市 6.6			
			沖縄市 40.0	宜野座村 14.3	北谷町 8.0			
			金武町 30.5	勝連町 26.5	西原町 7.1			
			与那城町 46.6	嘉手納町 18.5				
		読谷村 32.0	中城村 20.8					
		北中城村 37.0	南大東村 11.4					
	勝連町	(勝連町 60.0)	与那城町 33.5			具志川市 7.7		
	北谷町	(北谷町 65.3)	読谷村 37.0	宜野湾市 29.8	石川市 6.7			
			嘉手納町 44.9	恩納村 19.8	沖縄市 9.8			
				北中城村 28.6	宜野座村 6.7			
				中城村 17.5	西原町 5.0			
					南大東村 6.6			
					伊是名村 7.7			
	西原町			(西原町 49.7)	中城村 29.3	宜野湾市 5.2		
				佐敷町 34.4	玉城村 11.1	渡嘉敷村 5.0		
				与那原町 31.4	知念村 23.4			
					大里村 12.4			
北 部 圏	名護市	(名護市 85.2)	大宜味村 74.1	伊平屋村 39.9				
		国頭村 96.3	今帰仁村 79.0					
		東村 97.3	本部町 77.8					
			宜野座村 53.9					
			伊江村 66.2					
			伊是名村 53.8					
宮 古 圏	平良市	(平良市 92.7)	城辺町 64.8					
		下地町 91.3	多良間村 57.2					
		上野村 82.2						
		伊良部町 91.6						
山 八 圏 重	石垣市	(石垣市 86.1)	与那国町 59.3					
		竹富町 87.1						

※上の表は、1次商圏及び2次商圏に他の自治体が含まれる市町村のみ記載している。

7-2表 主な市町村における吸引状況(くつ・カバン)

(単位:%)

区分	吸引率	1次商圏			2次商圏		影響圏	
		80%以上	50~80%未満	30~50%未満	10~30%未満		5~10%未満	
南 部 圏	那覇市	(那覇市 91.1)	渡名喜村 69.7	浦添市 43.8	宜野湾市 20.4	石川市 5.4		
		渡嘉敷村 100.0	南大東村 54.7	糸満市 37.9	石垣市 12.8	具志川市 6.3		
		座間味村 100.0		豊見城市 40.6	大宜味村 15.3	名護市 8.0		
		粟国村 92.4		東風平町 42.4	宜野座村 19.3	沖縄市 7.8		
		北大東村 91.5		知念村 33.9	金武町 17.3	今帰仁村 6.3		
			南風原町 33.5	伊江村 22.5	恩納村 9.5			
			伊平屋村 34.5	北谷町 11.2	勝連町 9.0			
			久米島町 45.5	北中城村 11.7	読谷村 8.4			
				中城村 12.6	嘉手納町 6.1			
				西原町 24.8				
				具志頭村 27.4				
				玉城村 29.5				
				佐敷町 25.4				
				与那原町 26.4				
				大里村 18.9				
				伊是名村 11.5				
			城辺町 25.0					
			多良間村 17.6					
			竹富町 11.1					
	浦添市	(浦添市 50.5)	伊平屋村 33.1	南大東村 14.3	渡名喜村 5.5			
				伊是名村 20.5	北大東村 6.0			
	豊見城市	(豊見城市 50.5)	糸満市 36.4	東風平町 26.9	那覇市 5.0			
				具志頭村 24.1	玉城村 5.5			
				渡名喜村 15.2	大里村 6.4			
	大里村			玉城村 15.7	具志頭村 6.8			
				知念村 17.0	佐敷町 7.8			
				(大里村 25.6)	与那原町 7.2			
	南風原町	(南風原 57.6)	具志頭村 30.8	東風平町 23.0	栗国村 7.6			
			玉城村 34.3	知念村 18.1				
				佐敷町 20.1				
				与那原町 21.5				
				大里村 28.7				
中 部 圏	沖縄市		(沖縄市 42.2)	北中城村 18.2	与那城町 8.7			
					勝連町 5.1			
					北谷町 8.1			
					中城村 7.5			
	石川市	(石川市 54.8)	金武町 47.4	恩納村 22.8	宜野座村 9.7			
	具志川市	(具志川市 78.4)	沖縄市 40.2	石川市 29.0	宜野湾市 5.7			
			与那城町 47.1	恩納村 28.3	宜野座村 9.7			
			勝連町 38.0	金武町 24.1				
				読谷村 25.9				
				嘉手納町 19.0				
	宜野湾市		(宜野湾市 32.1)	北中城村 27.9				
	勝連町		(勝連町 44.7)	中城村 18.6				
				中城村 10.0				
	北谷町	(北谷町 71.9)	宜野湾市 30.8	与那城町 29.7	具志川市 5.9			
			読谷村 43.0	恩納村 18.2	石川市 6.8			
			嘉手納町 47.8	中城村 18.5	名護市 5.9			
			北中城村 33.5	伊是名村 11.5	沖縄市 8.1			
					渡名喜村 5.5			
	西原町	(西原町 54.1)	佐敷町 36.1	中城村 28.8				
			与那原町 30.6	玉城村 10.6				
				知念村 14.9				
				大里村 14.8				
北 部 圏	名護市	(名護市 83.3)	大宜味村 74.9		伊平屋村 28.1	恩納村 6.7		
		国頭村 100.0	本部町 77.3			竹富町 5.6		
		東村 96.7	宜野座村 55.4					
		今帰仁村 89.0	伊江村 70.7					
		伊是名村 56.5						
宮 古 圏	平良市	(平良市 94.7)	城辺町 71.9					
		下地町 95.7	多良間村 79.7					
		上野村 96.4						
		伊良部町 94.1						
山 八 圏 重	石垣市	(石垣市 86.9)						
		竹富町 83.3						
		与那国町 80.0						

※上の表は、1次商圏及び2次商圏に他の自治体が含まれる市町村のみ記載している。

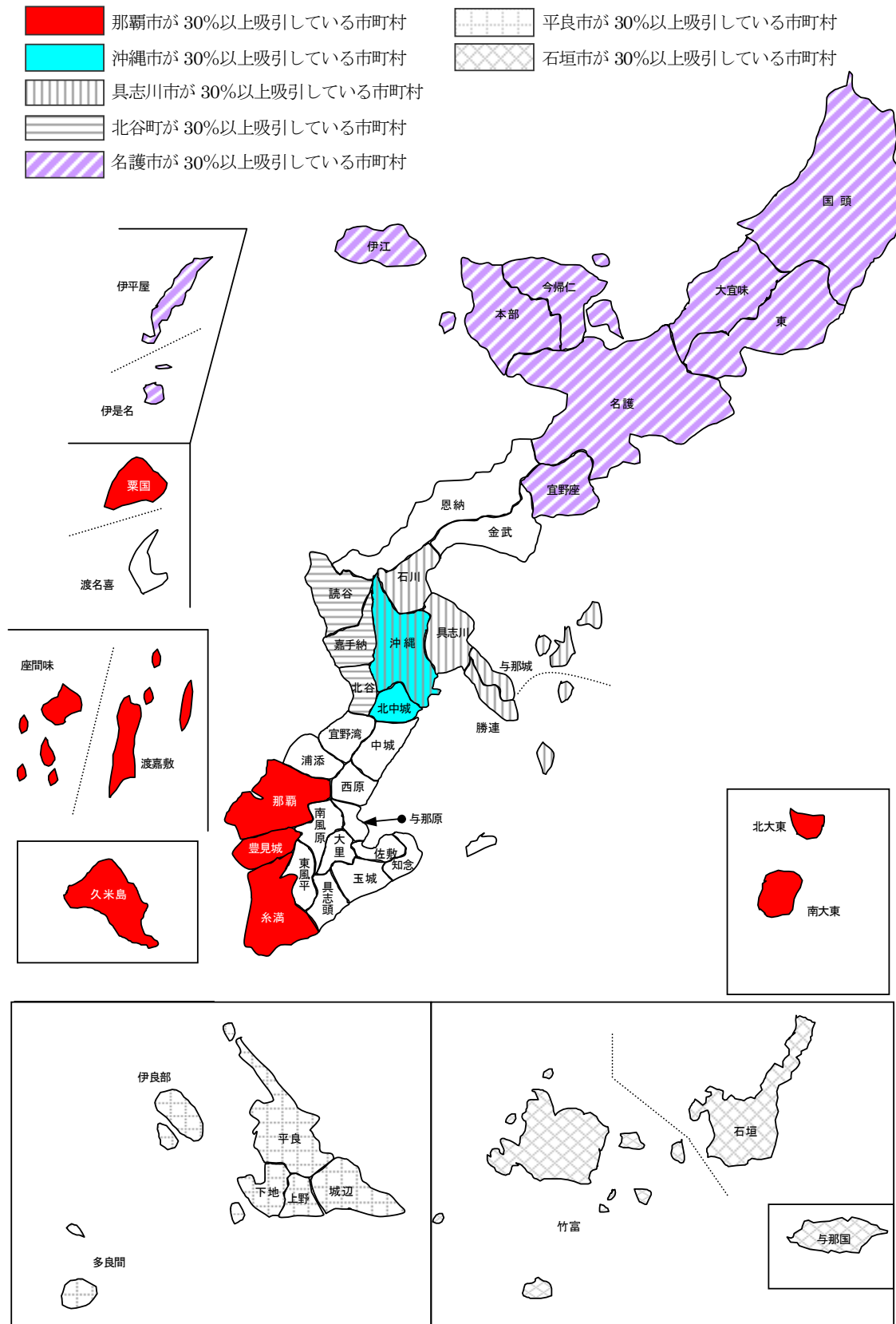
7-3表 主な市町村における吸引状況(家具・室内装飾品)

(単位:%)

区分	吸引率	1次商圏			2次商圏	影響圏
		80%以上	50~80%未満	30~50%未満	10~30%未満	5~10%未満
南 部 圏	那覇市	(那覇市 88.5)	南大東村 50.0	糸満市 33.5	宜野湾市 10.4	伊江村 8.7
		渡嘉敷村 93.4		豊見城市 33.9	浦添市 29.9	北中城村 5.0
		座間味村 100.0		久米島町 30.8	東風平町 29.9	中城村 5.5
		粟国村 96.7			具志頭村 27.8	西原町 6.9
		北大東村 87.4			玉城村 14.1	
					知念村 16.3	
					佐敷町 14.2	
					与那原町 20.4	
					大里村 22.3	
					南風原町 25.0	
	浦添市	(浦添市 60.1)	伊平屋村 31.4	伊是名村 16.7	西原町 6.6	
					北大東村 6.7	
					宜野湾市 7.4	
	糸満市		(糸満市 35.1)	具志頭村 10.3	豊見城市 6.3	
				渡名喜村 20.2	東風平町 7.8	
	豊見城市		(豊見城市 47.6)	糸満市 23.8		
				東風平町 17.9		
				具志頭村 16.3		
				渡名喜村 19.8		
	与那原町			玉城村 15.6	西原町 9.6	
				知念村 12.6	東風平町 8.1	
				佐敷町 17.6		
				(与那原町 13.1)		
				大里村 19.7		
	南風原町	(南風原町 62.7)	玉城村 41.2	東風平町 28.2	豊見城市 7.5	
				具志頭村 27.3	渡名喜村 6.6	
				知念村 22.6	多良間村 5.6	
				佐敷町 16.4		
				与那原町 14.1		
				大里村 28.4		
				与那国町 20.0		
中 部 圏	沖縄市	(沖縄市 52.3)	北中城村 38.4	具志川市 10.0	宜野湾市 8.5	
				恩納村 10.6	与那城町 9.2	
				北谷町 20.3	読谷村 8.3	
				中城村 11.7	嘉手納町 9.3	
	石川市		金武町 53.8	(石川市 35.3)	恩納村 19.7	宜野座村 7.9
	具志川市	(具志川市 80.8)	勝連町 50.6	石川市 49.0	恩納村 29.2	宜野湾市 5.3
				沖縄市 35.1	宜野座村 10.8	大宜味村 6.0
				与那城町 43.8	金武町 29.5	西原町 5.2
					読谷村 23.5	渡嘉敷村 6.6
					嘉手納町 13.5	
				北中城村 24.9		
				中城村 16.3		
	宜野湾市		(宜野湾市 31.5)	中城村 13.1		
				南大東村 28.6		
	勝連町		与那城町 35.8			
			(勝連町 37.2)			
	北谷町	嘉手納町 64.2	読谷村 48.1	宜野湾市 28.2	石川市 6.0	
		(北谷町 67.4)		恩納村 22.3	沖縄市 6.2	
				北中城村 17.4	宜野座村 6.2	
				中城村 16.7	渡名喜村 6.8	
	中城村			知念村 10.5	北中城村 5.2	
				渡名喜村 20.0	(中城村 5.7)	
					西原町 5.9	
					具志頭村 5.9	
					玉城村 6.0	
					与那原町 8.2	
	西原町	(西原町 56.1)	佐敷町 41.7	中城村 28.4		
			与那原町 33.3	玉城村 13.2		
				知念村 28.6		
				大里村 15.8		
北 部 圏	名護市	(名護市 92.0)	宜野座村 61.6	伊平屋村 45.3		恩納村 5.3
		国頭村 100.0	伊江村 77.5			
		大宜味村 80.3	伊是名村 66.7			
		東村 100.0				
		今帰仁村 92.9				
		本部町 83.5				
宮 古 圏	平良市	(平良市 98.4)	多良間村 77.8			
		城辺町 93.5				
		下地町 100.0				
		上野村 95.8				
		伊良部町 94.7				
山 八 圏 重	石垣市	(石垣市 94.8)				
		竹富町 95.3				
		与那国町 80.0				

※上の表は、1次商圏及び2次商圏に他の自治体が含まれる市町村のみ記載している。

7-3図 主要市別吸引状況 (家具・室内装飾品)



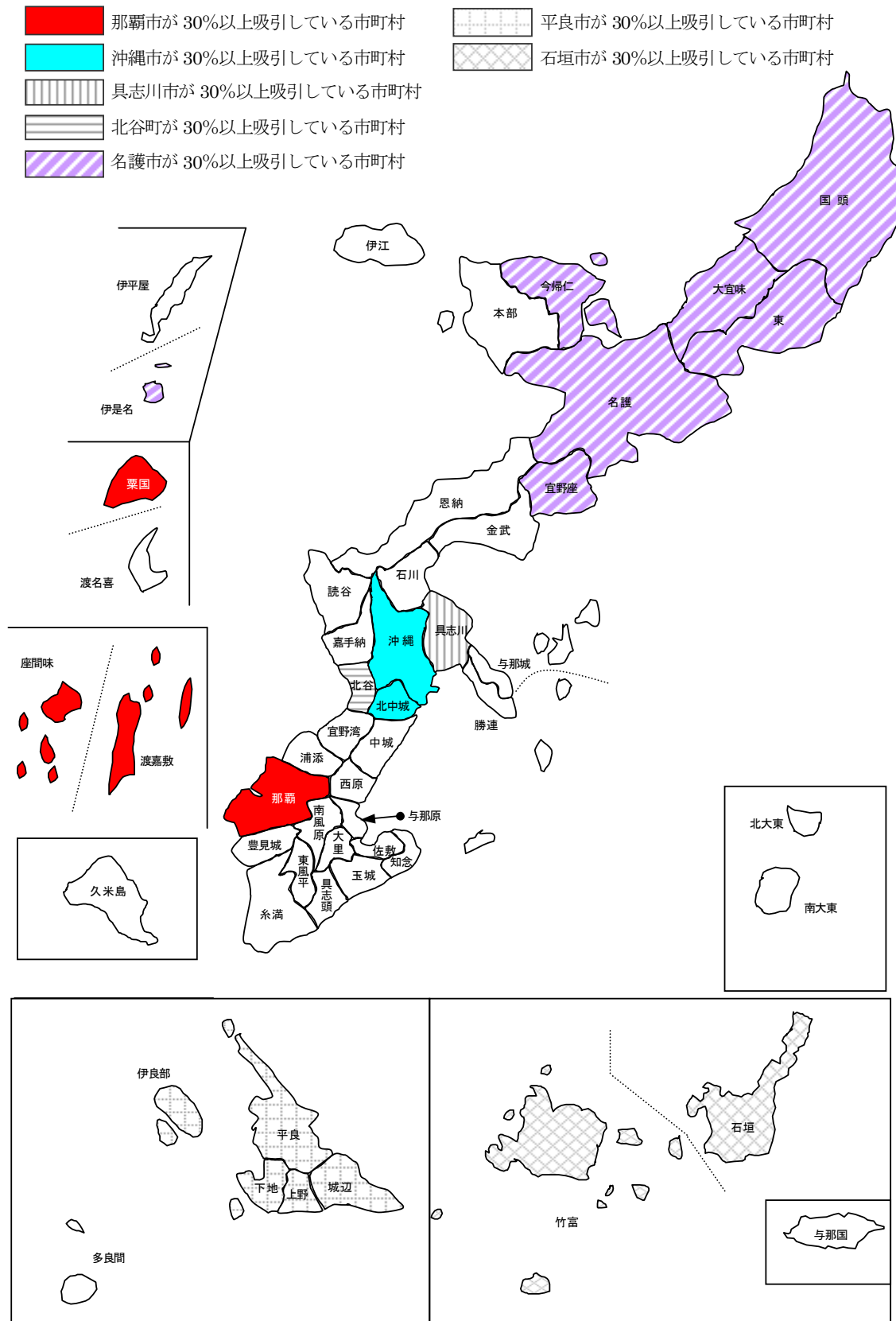
7-4表 主な市町村における吸引状況(一般食料品)

(単位:%)

区分	吸引率	1次商圏			2次商圏	影響圏
		80%以上	50~80%未満	30~50%未満	10~30%未満	5~10%未満
南 部 圏	那覇市	(那覇市 93.2)	渡嘉敷村 73.7 座間味村 71.0	粟国村 46.6	浦添市 17.7 豊見城市 11.9 渡名喜村 20.0 北大東村 22.7 伊平屋村 10.3 久米島町 10.0	糸満市 8.8 西原町 6.9 東風平町 7.7 具志頭村 8.1 玉城村 9.4 知念村 6.7 与那原町 6.0 大里村 6.2 南風原町 8.8
	浦添市	(浦添市 80.6)			伊平屋村 14.8	宜野湾市 7.4 伊是名村 6.4
	糸満市		(糸満市 65.9)		東風平町 10.3 具志頭村 17.3	豊見城市 5.9 渡名喜村 5.5
	豊見城市		(豊見城市 76.0)		糸満市 24.0 東風平町 19.9 具志頭村 13.5 渡名喜村 21.2	粟国村 5.6
	東風平町			(東風平町 30.7)	具志頭村 11.8	
	佐敷町		(佐敷町 79.3)	知念村 50.9	玉城村 16.2 与那原町 11.7	
	与那原町		(与那原町 52.0)		西原町 10.7 大里村 11.1	知念村 5.1
	大里村			(大里村) 44.4	玉城村 20.0	東村 5.0 具志頭村 5.8 南風原町 7.7
	南風原町		(南風原町 78.4)	大里村 30.7	東風平町 25.9 具志頭村 20.9 玉城村 18.2 知念村 13.8 与那原町 15.4	豊見城市 6.1 西原町 7.1 佐敷町 6.1
中 部 圏	沖縄市		(沖縄市 71.2)	北中城村 31.0	北谷町 25.5	石川市 5.0 具志川市 6.7 嘉手納町 5.9 中城村 9.1
	石川市		(石川市 78.0) 恩納村 55.1	金武町 45.1		宜野座村 6.8
	具志川市	(具志川市 83.9)			石川市 12.2 沖縄市 22.3 与那城町 21.3 勝連町 19.0 北中城村 13.7	恩納村 9.9 宜野座村 8.2 金武町 6.6 読谷村 5.0
	宜野湾市		(宜野湾市 75.1)	中城村 35.0	北中城村 22.8	渡名喜村 8.3
	勝連町		(勝連町 68.3)		与那城町 24.3	具志川市 6.4
	読谷村		(読谷村 68.2)		嘉手納町 10.5	恩納村 9.2
	嘉手納町		(嘉手納町 62.6)		読谷村 11.0	
	北谷町		(北谷町 71.0)		嘉手納町 13.4	宜野湾市 8.7 読谷村 9.9 北中城村 9.9
	西原町		(西原町 68.2)		中城村 16.6 与那原町 12.1	佐敷町 6.7
北 部 圏	名護市	(名護市 98.4) 大宜味村 82.4 東村 90.5	国頭村 76.6	今帰仁村 39.7 宜野座村 41.4 伊是名村 31.6	本部町 14.1 伊江村 15.6 伊平屋村 26.8	恩納村 7.0
	金武町			(金武町 45.9)	宜野座村 15.8	
宮 古 圏	平良市	(平良市 100.0) 下地町 82.3 上野村 87.8	城辺町 50.0	伊良部町 47.3	多良間村 15.9	
山 八 圏 重	石垣市	(石垣市 99.5)	竹富町 77.7		与那国町 13.9	

※上の表は、1次商圏及び2次商圏に他の自治体が含まれる市町村のみ記載している。

7-4図 主要市別吸引状況 (一般食料品)



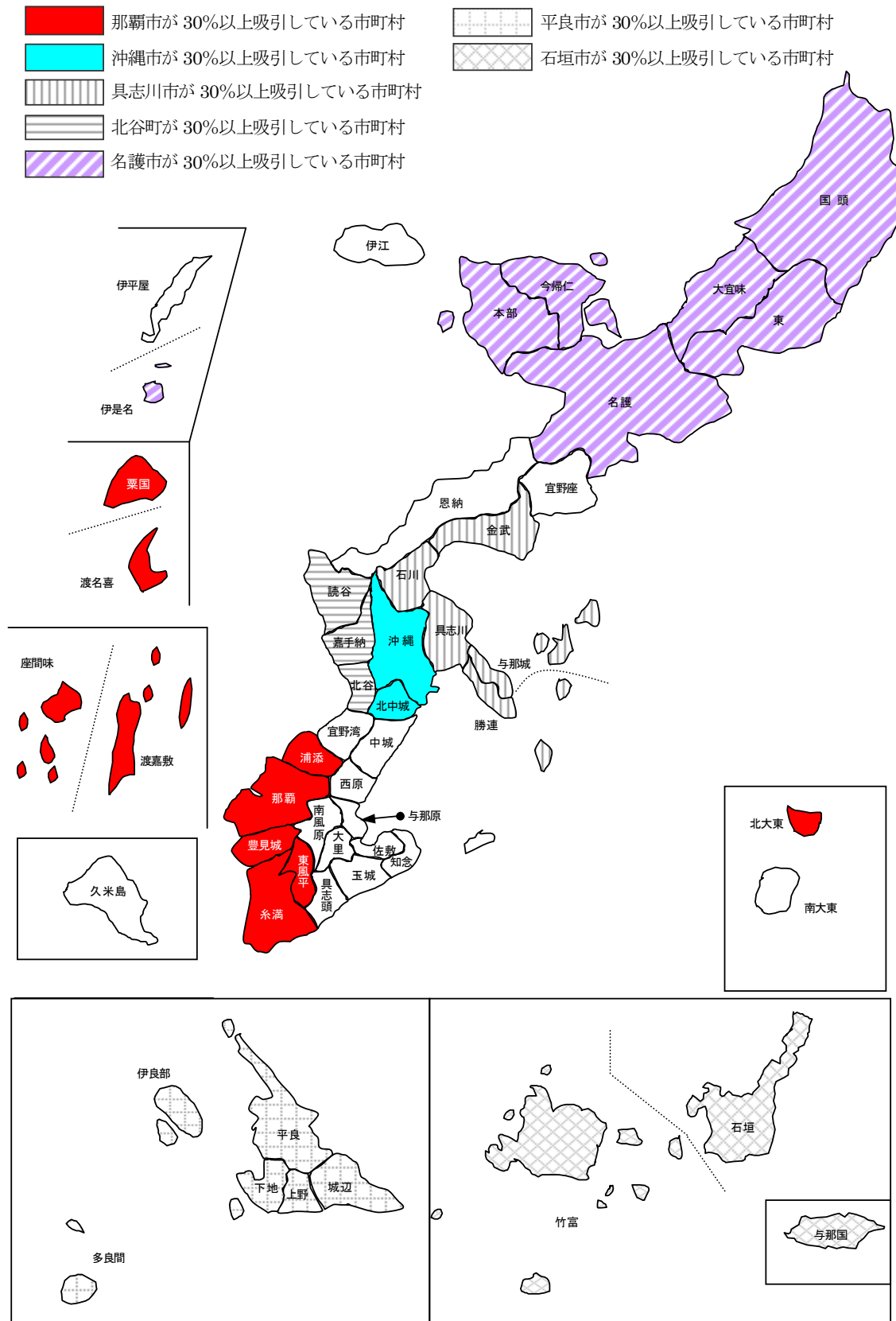
7-5表 主な市町村における吸引状況(外食)

(単位:%)

区分	吸引率	1次商圏			2次商圏		影響圏	
		80%以上	50~80%未満	30~50%未満	10~30%未満		5~10%未満	
南 部 圏	那覇市	(那覇市 91.5) 渡嘉敷村 91.7 粟国村 84.4	座間味村 54.0	浦添市 35.8 糸満市 31.3 豊見城市 36.5 東風平町 31.0 渡名喜村 37.5 北大東村 40.0	宜野湾市 10.6 具志頭村 26.0 玉城村 26.6 知念村 21.9 佐敷町 12.3 与那原町 21.7 大里村 17.4 南風原町 26.5 伊平屋村 27.3 伊是名村 11.6	宜野座村 6.8 伊江村 6.9 勝連町 5.8 中城村 9.4 西原町 9.8 久米島町 7.7		
	浦添市		(浦添市 56.9)		伊平屋村 16.1	宜野湾市 6.7 北大東村 5.0		
	糸満市			(糸満市 43.2)	東風平町 10.1 具志頭村 13.3	豊見城市 6.3 渡名喜村 8.3		
	豊見城市			(豊見城市 48.5) 渡名喜村 37.5	糸満市 22.4 東風平町 18.2 具志頭村 10.4 座間味村 12.5 粟国村 12.5			
	佐敷町				知念村 16.3 (佐敷町 27.1)	与那原町 5.0		
	南風原町		(南風原町 67.0)	具志頭村 32.6 玉城村 31.2 大里村 36.7	東風平町 27.7 知念村 14.4 佐敷町 23.2 与那原町 21.8	豊見城市 5.8 西原町 9.3		
中 部 圏	沖縄市		(沖縄市 64.1)	北中城村 42.2	具志川市 14.5 恩納村 11.3 与那城町 19.0 勝連町 15.2 北谷町 12.7 中城村 18.9	石川市 9.3 金武町 5.0 嘉手納町 9.4		
	石川市			(石川市 36.2)	恩納村 21.1 金武町 26.4	宜野座村 5.6		
	具志川市		(具志川市 71.1) 与那城町 50.9	石川市 37.8 金武町 44.0 勝連町 32.6	沖縄市 18.5 恩納村 19.4 宜野座村 19.4 読谷村 13.0 嘉手納町 11.7 北中城村 14.2	中城村 5.6 南大東村 6.3		
	宜野湾市		(宜野湾市 52.6)		中城村 17.6 渡名喜村 16.7	北中城村 8.2 西原町 6.3 南大東村 6.3		
	勝連町			(勝連町 37.8)	与那城町 15.1			
	読谷村				(読谷村 22.3)	恩納村 6.7 嘉手納町 7.9		
	北谷町		(北谷町 78.7)	読谷村 42.7 嘉手納町 49.1	石川市 10.0 宜野湾市 21.7 沖縄市 11.6 東村 12.5 恩納村 15.9 宜野座村 15.6 北中城村 25.8 中城村 16.9	具志川市 6.9 今帰仁村 5.5 伊是名村 5.9		
西原町		(西原町 56.6)		中城村 26.3 佐敷町 18.5 与那原町 20.5	玉城村 8.5 知念村 7.4 大里村 9.1			
北 部 圏	名護市	(名護市 90.2) 国頭村 94.3	大宜味村 70.2 東村 79.1 今帰仁村 60.2 伊是名村 50.3	本部町 48.0	宜野座村 29.0 伊江村 21.7 伊平屋村 16.1	恩納村 5.5		
宮 古 圏	平良市	(平良市 97.9) 下地町 97.5 上野村 96.2		城辺町 45.5 伊良部町 48.5 多良間村 40.4				
山 八 圏 重	石垣市	(石垣市 97.9)	竹富町 71.1	与那国町 30.0				

※上の表は、1次商圏及び2次商圏に他の自治体が含まれる市町村のみ記載している。

7-5 図 主要市別吸引状況 (外食)



8. 主な市町村における購買人口

今回調査した商品のうち、買回品6品目（婦人服、紳士服、子供服、呉服・寝具、シャツ・下着類、くつ・カバン）の平均買物出向比率（資料編P107, P108）を用い、買回品における吸引元自治体の購買人口及び吸引力指数を算出し、購買人口の上位14位までを抽出したのが下表である。

8表 主要市町村における購買人口等(買回品総合)

市町村名	今回調査結果					前回調査(平成13年度)				
	購買人口 (人)	行政人口 (人)	吸引力指数	地元購買率 (%)	1次商圏自治体数	購買人口 (人)	行政人口 (人)	吸引力指数	地元購買率 (%)	1次商圏自治体数
那覇市	457,764	310,438	1.47	90.9	11	413,958	302,897	1.37	87.3	18
具志川市	166,214	63,797	2.61	80.9	6	128,144	61,744	2.08	81.8	3
北谷町	110,278	26,660	4.14	76.5	4	136,520	25,751	5.30	82.2	4
名護市	91,998	58,452	1.57	88.5	9	85,560	56,814	1.51	83.4	9
豊見城市	80,104	52,997	1.51	54.8	1	70,917	50,396	1.41	64.7	2
浦添市	69,359	105,126	0.66	55.0	0	95,514	103,383	0.92	66.2	0
沖縄市	64,827	125,529	0.52	39.8	0	91,188	121,328	0.75	55.5	0
南風原町	59,388	33,926	1.75	65.5	3	32,586	32,774	0.99	50.2	0
平良市	51,231	34,094	1.50	95.4	5	52,315	33,982	1.54	97.3	5
西原町	45,386	33,956	1.34	55.0	3	4,322	33,070	0.13	9.2	0
石垣市	44,969	44,553	1.01	90.1	2	45,624	43,415	1.05	96.5	2
宜野湾市	31,730	89,418	0.35	29.9	0	36,823	87,538	0.42	33.6	0
石川市	22,387	22,309	1.00	52.2	2	21,104	21,865	0.97	45.0	2
勝連町	17,102	13,598	1.26	54.8	1	15,886	13,504	1.18	51.4	1

※1 購買人口は、各市町村の行政人口に買物出向比率(=地元購買率、流出率)を乗じて算出したものであり、傾向をみるために便宜的に算出した。

※2 行政人口は、平成16年9月1日現在の県推計人口(県企画開発部)を参照

※3 吸引力指数=購買人口/行政人口

※4 1次商圏自治体数は、買物出向比率(=流出率)が30%以上の自治体数とし、当該自治体は含めていない。

集計の結果、購買人口の最も多い自治体は「那覇市」の457,764人となっており、次いで「具志川市」の166,214人、「北谷町」の110,278人となった。「具志川市」と「北谷町」の順位は前回調査(平成13年度)から入れ替わった。

自治体の吸引力を示す吸引力指数については、「北谷町」が4.14で、前回調査における指数5.30から大幅に下げたものの、他の自治体を引き離して最大値を示した。それに続くのが、「具志川市」の2.61、南風原町の1.75となっている。

また、「西原町」の購買人口は、前回調査から10倍以上となっており、逆に西原町に隣接している「与那原町」の購買人口は大きく減少している。

「西原町」、「南風原町」など、広域型の大型ショッピングセンターができた市町村の購買人口増加が顕著であり、当該自治体の地元購買率の上昇は当然のことながら、周辺自治体住民の購買動向にも大きな影響を及ぼしたと考えられる。

前回調査報告において吸引力の低下傾向を指摘した「沖縄市」、「宜野湾市」、「糸満市」については、低下傾向が引き続いておりとみられ、それに加えて「浦添市」も若干低下傾向にあることが窺える。

9. 沖縄本島中部地域における主な自治体の吸引状況

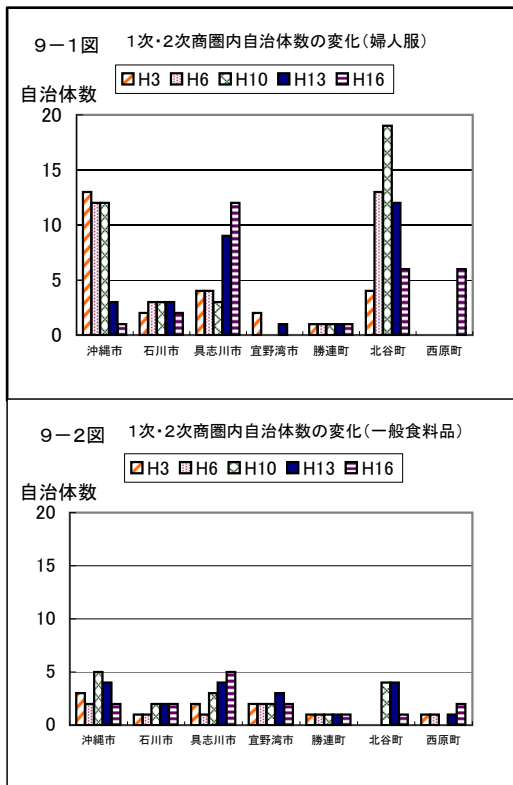
前回調査報告において、「沖縄市」の吸引力低下や「北谷町」及び「具志川市」の吸引力上昇など本島中部地域における生活者の購買行動の変化についてふれたが、今回調査結果では以下のとおりとなっている。

「沖縄市」については、今回調査結果においても1次・2次商圏内自治体数が「婦人服」で3町村から1村へ、「一般食料品」で4市町村から2町村へ、それぞれ減るなど、前回報告でも述べた吸引力低下の状況は、引き続いているとみられる。

逆に「具志川市」については、吸引力は高まる傾向にあり、1次・2次商圏内自治体数は「婦人服」で9市町村から12市町村へ、「一般食料品」で4市町から5市町村へ増え、中部地域の自治体の中では最も吸引力が高い。

「北谷町」については、中部地域の自治体の中でも、依然として吸引力が高いことに変わりはないが、大型ショッピングセンターが県内全域に相次いで新規出店したこともあって、北谷町へ流入していた顧客が他の自治体にも分散し、吸引自治体数は前回調査よりも減少する結果となった。

最後に、「西原町」についてであるが、大型ショッピングセンターの新規出店に伴い、中部地域では隣接している「中城村」、そして本島南部地域の自治体からの吸引が高まっている。



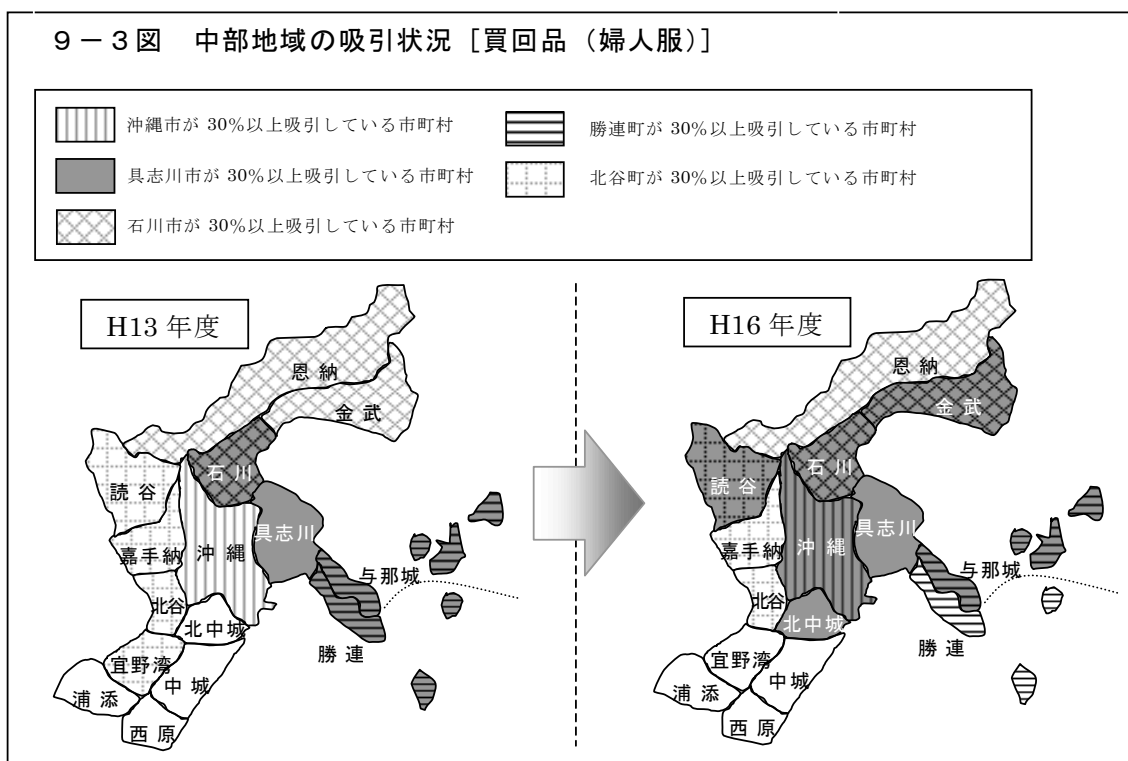
9表 中部地域の主な自治体における商圏内自治体数
(単位:自治体)

		婦人服	くつ・カバン	家具・室内装飾品	一般食料品	外食
沖縄市	1次商圏	0	0	1	1	1
	2次商圏	1	1	4	1	6
	合計	1	1	5	2	7
石川市	1次商圏	2	1	1	2	0
	2次商圏	0	1	1	0	2
	合計	2	2	2	2	2
具志川市	1次商圏	6	3	4	0	4
	2次商圏	6	7	7	5	6
	合計	12	10	11	5	10
宜野湾市	1次商圏	0	0	0	1	0
	2次商圏	0	1	2	1	2
	合計	0	1	2	2	2
勝連町	1次商圏	1	0	1	0	0
	2次商圏	0	1	0	1	1
	合計	1	1	1	1	1
北谷町	1次商圏	2	4	2	0	2
	2次商圏	4	3	4	1	8
	合計	6	7	6	1	10
西原町	1次商圏	2	2	2	0	0
	2次商圏	4	4	4	2	3
	合計	6	6	6	2	3

※当該自治体は含まない

※1次商圏=吸引率30%以上、2次商圏=吸引率10~30%未満

(1) 買回品（婦人服）の吸引状況



上図「9-3図」は、「買回品（婦人服）」における、中部地域の主な市町村の吸引状況を示している。上図及び前述「7-1表」から、他の自治体から30%以上を吸引している中部地域の自治体は、「石川市」、「具志川市」、「勝連町」、「北谷町」、「西原町」の5市町であることがわかる（「西原町」の1次商圏は、本島南部地域の「佐敷町」及び「与那原町」）。

「沖縄市」については、1次商圏とする自治体はなく、2次商圏についても「北中城村」のみである。また、「沖縄市」から「具志川市」への流出割合は、前回調査（平成13年度）時の26.2%から40.0%に増加しており、「具志川市」の1次商圏に含まれるかたちとなった。

「具志川市」は、「石川市」、「沖縄市」、「金武町」、「与那城町」、「読谷村」、「北中城村」の6市町村を1次商圏としており、また、2次商圏には、「恩納村」、「勝連町」、「嘉手納町」、「中城村」、「宜野座村」など中部地域を中心に広範囲に渡る商圏を形成している。図からもわかるように、「具志川市」の商圏は本島東側だけでなく、西側にまで広がっている。

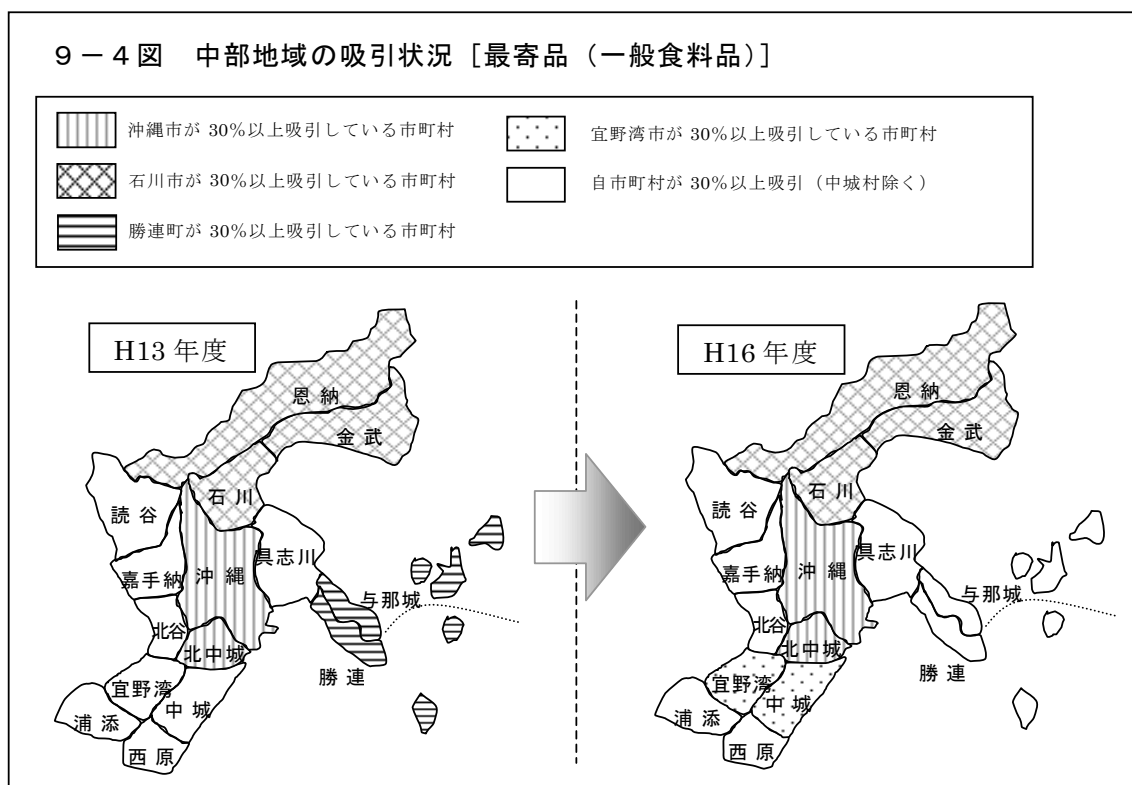
「石川市」は、「金武町」や「恩納村」といった北側に隣接する中部地域の自治体を1次商圏としており、自らも「具志川市」の1次商圏となっている。

「勝連町」は、隣接する「与那城町」1町を1次商圏としているが、2次商圏となる自治体はなく、小規模な商圏といえる。

「北谷町」は、1次商圏として「嘉手納町」、「読谷村」の2町村を擁しており、2次商圏についても「宜野湾市」など中部地域の4市町村を擁している。しかし、前回調査時には

「嘉手納町」、「読谷村」に加えて「宜野湾市」も1次商圏としており、また、北部地域の「名護市」、「国頭村」、「大宜味村」を含む9市町村を2次商圏としていた。そのような状況から考えれば、「北谷町」の商圏は狭まっているといえる。

(2) 最寄品（一般食料品）の吸引状況



上図「9-4図」は、「最寄品（一般食料品）」における、中部地域の主な市町村の吸引状況である。

上図及び前述「7-5表」から、他の自治体から30%以上を吸引している中部地域の自治体は、「沖縄市」、「石川市」、「宜野湾市」の3市町であることがわかる。

前回調査（平成13年度）時に引き続き、「沖縄市」は「北中城村」を、「石川市」は「恩納村」及び「金武町」をそれぞれ1次商圏としている。

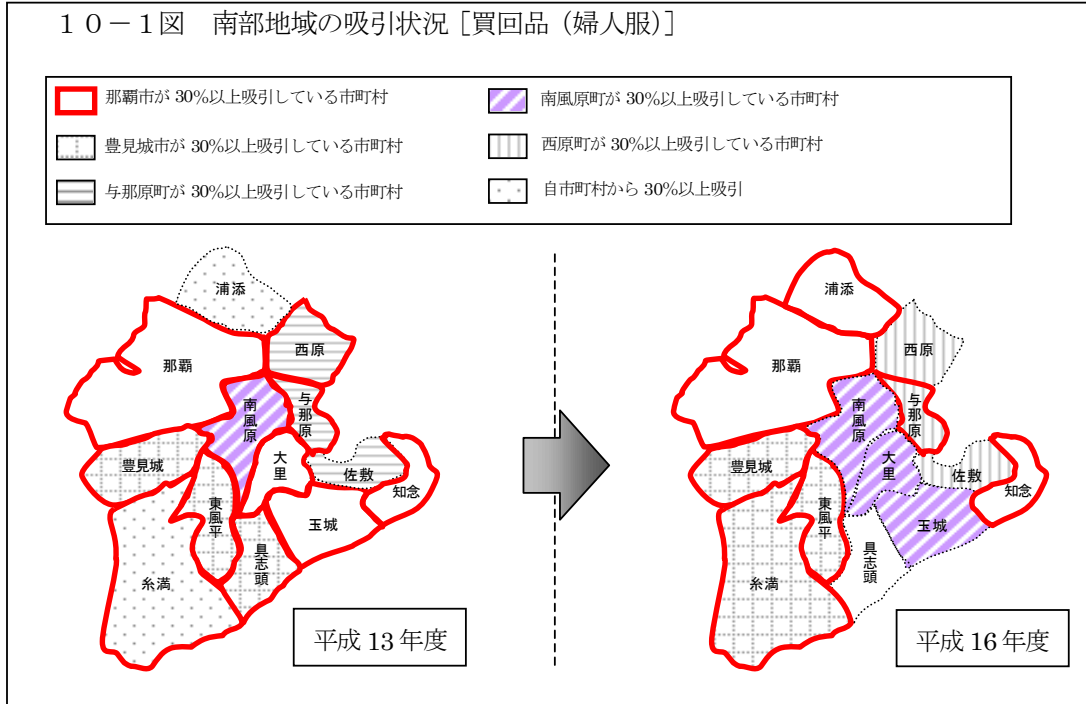
「宜野湾市」は、今回、新たに「中城村」を1次商圏に含む結果となった。

「勝連町」については、前回調査時には「与那城町」を1次商圏としていたが、今回調査では吸引率は30%を下回った（24.3%）。

また、「具志川市」及び「北谷町」は、「買回品（婦人服）」では複数の自治体を1次商圏としていたが、「最寄品（一般食料品）」では、30%以上吸引する他の自治体はなく、その点が「石川市」の商圏と異なる特徴といえる。

10. 沖縄本島南部地域における主な自治体の吸引状況

前述した本島中部地域だけでなく、本島南部地域においても、大型ショッピングセンターの出店が要因と考えられる商業環境の変化がみられる。この項では、本島南部地域について取り上げてみる。



上図「10-1図」は、「買回品 (婦人服)」における南部地域 (西原町を含む。) の主な市町村の吸引状況を示している。

前回調査 (平成13年度) において、他の自治体から30%以上吸引している南部地域の自治体は、「那覇市」、「豊見城市」、「与那原町」であったが、今回調査において「与那原町」は、同町にあった主要店舗の閉店や隣接する「西原町」にできた大型ショッピングセンターの影響もあってか、逆に「西原町」へ30%以上流出する状況に変わった。「与那原町」の1次商圏であった「佐敷町」も、「西原町」の1次商圏へと変わっている。

「南風原町」は、前回調査に比べて地元購買率が10ポイント以上上昇 (49.4%→59.7%) しており、さらに同町の南東に位置する「大里村」及び「玉城村」から同町への吸引率もそれぞれ20ポイント以上上昇して1次商圏とするなど、周辺自治体まで商圏が広がっている。これも大型ショッピングセンターが立地した影響が大きいと考える。

1 1. 那覇市の吸引状況

下の「1 1-1表」は、那覇市の1次商圏及び2次商圏内自治体数を、「1 1-2表」は、那覇市の吸引率における前回調査（平成13年度）との比較を示している。

その中で、「婦人服」における那覇市の1次商圏自治体数は、平成6年が20市町村、平成10年が22市町村、平成13年が20市町村と推移していたが、今回調査結果では、14市町村に減少している。

前回調査では那覇市の1次商圏に該当し、今回調査では1次商圏非該当となった自治体は、本島南部地域の特に東側に位置する町村となっている。主な要因としては、「西原町」及び「南風原町」に大型ショッピングセンターが出店したことによる商業環境の変化が起こっていることが考えられる。それらの町村は、今回、2次商圏には含まれているものの、近隣商業地域への出向が増え、相対的に「那覇市」への依存度が薄れていることを表している。

その一方で、『8. 主な市町村における購買人口』（P46）の項で述べたとおり、「那覇市」の購買人口及び吸引力指数は、前回調査よりも上がっている。その主な要因は、天久新都心地域への大型ショッピングセンターの新規出店に伴い、那覇市居住者の地元購買率の上昇や他の市町村からの吸引率が上昇したこと、及び主要店舗の閉店があった近隣自治体からの流入に伴う吸引率上昇があったことと考えられる。

1 1-1表 那覇市の1次・2次商圏内自治体数の推移

(単位:自治体)

	H6	H10	H13	H16
1次商圏	20	22	20	14
2次商圏	10	13	9	19

※当該自治体は含まない

1 1-2表 那覇市への吸引率における前回調査との比較

	婦人服			買回品総合		
	前回調査 (平成13年度) (%)	今回調査 (平成16年度) (%)	増減	前回調査 (平成13年度) (%)	今回調査 (平成16年度) (%)	増減
西原町	31.6	22.5	▲ 9.1	27.3	20.9	▲ 6.4
具志頭村	32.9	29.7	▲ 3.2	32.2	26.7	▲ 5.5
玉城村	33.7	25.9	▲ 7.8	40.8	24.7	▲ 16.1
知念村	49.1	30.1	▲ 19.0	52.7	29.5	▲ 23.2
大里村	32.5	21.3	▲ 11.2	31.6	18.5	▲ 13.1
南風原町	33.2	28.4	▲ 4.8	30.3	25.2	▲ 5.1
那覇市	86.2	89.8	3.6	87.3	90.0	2.7
宜野湾市	18.1	22.5	4.4	13.3	17.6	4.3
浦添市	28.9	44.3	15.4	23.8	39.5	15.7
糸満市	30.4	38.0	7.6	27.5	35.2	7.7
豊見城市	36.2	39.6	3.4	30.0	37.4	7.4
北谷町	4.9	15.3	10.4	3.4	7.8	4.4

※増減が比較的大きい市町村のみ記載している